

「京の道 クルマの走りやすさアンケート」の概要

実施経緯

■背景

- 京都国道事務所では、秋の観光渋滞対策の効果を分析・評価し、今後の施策の改善等につなげるため、**道路の交通サービスの質を評価する手法や目標指標（KGI）の検討**を進めている。その一環として、プローブデータの旅行速度等のデータをもとに、道路の交通サービスが目指す水準を設定している。

■目的

- 設定した**目標水準とドライバーの体感との関係を把握し、走行環境が「改善した」と実感できる水準であるかを検証**する。そのため、一般市民や事業者等を対象に、**道路の走りやすさ等の主観的評価を把握するモニター調査を実施**し、旅行速度等の客観的指標との関係から、設定した目標水準の妥当性を検証する。



調査概要

■調査期間

- 令和8年11月2日（月）
～12月14日（月）

■調査区間

- 国道1号・東行（川端五条→東山五条）
東大路通・南行（祇園四条→東山五条）

※逆方向の走行は対象外です。

■調査方法

- スマートフォンの**専用アプリを用いたモニター調査**を実施（Android・iOS対応）
- アプリで取得した位置情報から、アンケートの対象となる区間の走行日時・走行ルートを把握し、アンケート画面上に表示する。
- 表示された走行情報を手掛かりに、**走行時の状況を振り返りながら回答してもらうことで、より正確な体感評価の把握を図る。**

■アンケート調査への参加方法

- 参加者は、アプリのインストール・会員登録後、アプリを起動した状態で対象区間を走行し、走行後にアンケートへ回答する。調査期間中は、対象区間を走行するたびに繰り返し回答できる。
- アンケートでは、「**利用交通手段**」「**走りやすさ**」「**自動車の混雑状況**」「**不快に感じた理由**」「**自由記述**」の5項目に回答する。



■参加者特典

- アンケート参加者を対象に、**抽選で以下の特典を進呈**する。
 - ①基本特典：1回以上の回答者を対象に**景品**
 - ②追加特典：所定の回答回数を達成した方に**景品**
- 回答回数が多いほど当選確率が高まる仕組みとし、**基本特典と追加特典は重複当選が可能。**

■実施体制

- 調査主体：京都エリア観光渋滞対策実験協議会（事務局：国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所）
- 運営：京の道クルマの走りやすさアンケート事務局
- 調査用特設サイト：<https://kyoto-traffic.info/portal.html>
- 調査に関する問い合わせ：kyoto_survey_2026@issr-kyoto.or.jp

特設サイトはこちら

